

第8期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和3年度上半期）

1 地域包括ケアシステムの深化・推進

(4) 日常生活を支援する体制の整備				
評価項目	分野	年間目標値	上半期実績値	達成度
⑧協議体開催数 ※年間合計	介護	3回	1回	B
		開催数は良好。開催に向けて、豊富な情報収集を行うとともに連携体制の強化が必要。		
⑨-1 生活支援コーディネーターによる地域のニーズ等把握件数 ※年間合計	介護	72件	36件	B
		地域ニーズの把握方法の工夫により、新しい生活様式の中で安定した件数の確保ができた。		
⑨-2 生活支援コーディネーターによる地域資源把握件数 ※年間合計	地域	96件	57件	B
		地域ニーズと地域資源の確保をマッチングするコーディネート業務が必要。		

- A 達成できた
- B おおむね達成できた
- C あまり達成できなかった
- D 達成できなかった

総合評価

B

担当部署評価

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながらも、上半期は協議体および生活支援コーディネーターとの協働体制を確保できた。政策内容や地域ニーズなど内容の充実をさらに図り、下半期も開催数と把握件数を持続していく。

評価委員会評価

上半期において、各事業はおおむね達成できている。
今後の課題として、生活支援コーディネーターが、コロナ禍の中で地域活動への入り込みが難しく、新規の方の開拓が不十分な面もあった。今後実績を積み、「要見守り者」という観点も意識して取り組んでほしい。